

(様式2)

令和 4 年度

自己評価及び外部評価結果 つる

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590300263		
法人名	上越老人福祉協会		
事業所名	グループホーム百寿の家		
所在地	上越市下荒浜843		
自己評価作成日	令和4年11月14日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaigokensaku.nhiw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=1590300263-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2
訪問調査日	令和4年12月19日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

近隣に小学校や中学校があり、神社では子供の笑い声が聞こえるところに施設があり、落ち着いたなかでもにぎやかさもありませんが閉塞感はない気がする。「安心して自分らしく生活できるよう支援します」「地域の方々とのおふれあい、ともに笑顔で暮らせることを目指します」と、理念にあるように、利用者の楽しめることを探り生活の中に取り入れています。コロナ禍であり家族との面会や外出も制限される中、感染を予防しながらできる活動を模索してきました。その甲斐もあり感染せずに現在に至ります。我慢することが多いので運動機能の低下、気持ちの落ち込みなど避けられませんが家族の協力を得ながら運営してこれました。運営推進会議では、集合できず書面開催を繰り返しご意見を頂きながら進めています。直接会えないことでコミュニケーションもとれず地域の方と顔見知りになることができない状況ですが、ゴミ出しや散歩などのわずかな機会に挨拶交わしたり、防災訓練でご協力いただくことで施設運営の理解を頂いております。医療機関は、協力病院だけでなく母体施設の看護職員や隣接する内科医にも予防接種など協力いただき、健康相談を行い維持している

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

●恵まれた環境と地域に根付いた事業所運営
「グループホーム百寿の家」は、2011年に開設して12年目を迎えた事業所である。国道8号線に近い閑静住宅街の中にありながらも、周辺には内科や調剤薬局、小・中学校、神社が隣接しており、利用者は安心して生活できる恵まれた環境の中で、子供たちの姿を見たり笑い声を聞きながら穏やかに過ごしている。管理者は地域密着型サービスとしての役割を理解し、利用者が住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けられることに視点を置き、職員と方向性を共有しながら取り組んでいる。管理者、職員は話しやすい関係を築いており、日々意見を出し合い運営に反映させるよう努めている。現在コロナ禍のため活動が難しい状況ではあるが、開設当初より地域との交流を大切にして取り組んできており、自治会に加入しながら地域行事への参加や小・中学校との交流、防災訓練を通じた連携体制など、様々な活動を通じて地域の一員としてのつながりが深まっている。今では近所の方が直接事業所に入居申し込み相談に来ることもあり、確実に地域に根差し地域になくてはならない事業所となっている。

●利用者の持っている力を活かした暮らしの支援
職員は利用者一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らしを大切に、これまで培ってきた経験から利用者自身が持っている力を暮らしの中で活かせるよう働きかけている。敷地内に畑を作り、夏野菜やサツマイモなどの野菜を利用者とともに育て、焼き芋やバーベキューで収穫を喜び合ったり、料理の下ごしらえや後片付け、掃除など、利用者の希望やできることで役割を持ってもらい、やりがいや生きがいにつなげている。地域密着型事業所として、理念の一つであるように「その人らしく安心して暮らし続けること」の生活の実現に向け日々実践している様子が伺える。